

令和元年度事業報告

事業の概要

1. 公益的な事業等

(1) 教育・研究機関への助成金交付及び支援事業

従来、産官学の連携に取り組み、優れた研究を行う大学を中心とする、高等教育・研究機関に助成を行ってきたが、今期は2件であった。今後とも情報収集を行い、優れた案件があれば助成を行いたい。

(2) 芸術的資質育成支援事業

これまでは絵画コンクールを実施していたが、本事業を広義に捉え芸術・文化・スポーツ等の分野を幅広く振興するため、その人材育成に力を入れている団体に支援を行なった。

(3) 教育セミナー・講演会等の開催事業

我が国の抱える諸問題を乗り越えていくための解決策を教育的視点から調査研究するため、又当財団の活動成果を公表・提言し公益に資する目的で、令和2年1月31日三重県松阪市の(株)サイネックスホールにて“新しい時代をつくる未来志向型マインド”という趣旨のセミナーを開催した。その他、教材書籍の発刊等も併せて行った。

(4) 奨学金の授与事業

21世紀の国家・社会の形成に主体的となり参画する国際的な資質を持った日本人の育成に資する為、本年度は9大学11名の大学生に対し平成31年度奨学生として認定し奨学金を授与した。今年度の奨学生募集にあたり、募集対象をより広げるため調整を継続して実施し、来年度に向けての対策を行った。

(5) 広報関連事業

広報紙「フューチャー」にて活動内容、研究、調査結果等を広く一般に案内配布した。

2. 収益事業

(1) 不動産事業

不動産事業については、経常的に賃貸収入が得られております。当該事業から得られた資金は公益的な事業等へ繰り入れます。

令和元年度事業報告 附属明細書

令和元年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和2年6月
一般財団法人教育振興財団